

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
那珂市	下水道事業	公共下水道	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

流域下水道に接続することにより、現行の体制・手法で健全な事業運営ができているが、さらなる持続可能な経営を行うためには、人口推計、将来の需要予測、工事コスト等も十分に踏まえ、公共下水道、合併処理浄化槽等の最適な污水处理方式及び地域の実情に応じた整備手法の選択を検討していく必要がある。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
那珂市	下水道事業	農業集落排水施設	—

実施状況

抜本的な改革の取組						現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用			
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行
		●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業)広域化等				
実施済		(実施類型) 汚水処理施設の統廃合	(取組の概要及び効果)		(実施(予定)時期)	
		処理場廃止あり 処理場廃止なし			年 月 日	
実施予定		公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	農業排水・公共下水との統合	特環施設と公共下水との統合	その他
		汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)		
検討中	●	(取組の概要)		(検討状況・課題)		
	→	茨城県主導で広域化、共同化計画策定検討会が開催され、市としても農業集落排水処理区同士の統廃合だけでなく、公共下水道への接続等による広域化、共同化の手法の洗い出しを行っている。		広域化、共同化するにあたってハード、ソフト両面の洗い出しを行っており、近隣市町村を含めて広域化、共同化が可能な検討中である。		

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
那珂市	水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組						現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用			
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行
						●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制・手法で、健全な事業運営が実施できている。平成29年度に策定した経営戦略は、令和4年度に見直し・検討を行っていく予定である。現段階での今後の経営改革については、広域化や性能発注による包括的民間委託等は、検討する前段階にあり、今後、当市に適した手法を検討し、経営の健全化を図っていきたいと考えている。